

2011年度

科目名	総合的学習の研究				
担当教員	田中 伸				
配当	教福3		コード	21039	
開期	後期	講時	火曜日1限	単位数	2
授業テーマ	「総合的な学習の時間」のねらいと指導方法について				
目的と概要	総合的な学習の時間のねらいは、次の3点となっています。 1、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること。 2、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすること。 3、各教科、道徳及び特別活動で身に付けた知識や技能等相互に関連付け、学習や生活において生かし、それらが総合的に働くようにすること。 本講義では、これら3点を教科と学習の関係性から分析し、効果的な授業実践をデザインする方法を探究することを目的とします。				
成績評価法	レポート40%、模擬授業60%				
テキスト	適宜、紹介致します。				
参考書	適宜、紹介致します。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	既習項目を完全に理解したうえで、各回の授業に臨んでください。				
講義計画					
1 オリエンテーション 講義の課題と視点 2 総合的学習の時間の基本的な考え方 「総合的な学習の時間」の目標論、内容論、授業構成論、カリキュラム論、設置理由等 3 「総合的な学習の時間」の意義 具体的な授業計画を基に、「総合的な学習の時間」の計画、実施、評価枠組みを検討する 4 学習の特質とそのアプローチ（1） 「総合的な学習の時間」の授業構成論（授業の作り方）を考える。 5 学習の特質とそのアプローチ（2） 「総合的な学習の時間」における学びの方法（子どもの学び）を考える。 6 学習の特質とそのアプローチ（3） 「総合的な学習の時間」のカリキュラム論（年間計画）を考える。 7 学習の特質とそのアプローチ（4） 「総合的な学習の時間」の教育環境（学習環境）を考える。 8 カリキュラムデザイン（1） 「総合的な学習の時間」のカリキュラムデザイン 小中高の各段階を設定し、カリキュラムをデザインする 9 カリキュラムデザイン（2） 構築したカリキュラムデザインを、5グループ程度に発表してもらい、批判検討を行う。 10 カリキュラムデザイン（3） 構築したカリキュラムデザインを、5グループ程度に発表してもらい、批判検討を行う。 11 授業デザイン（1） 「総合的な学習の時間」の授業をデザインする。 発達段階、目標、内容、方法、評価を明確にした上で、具体的な授業を作る。 12 授業デザイン（2） 「総合的な学習の時間」の授業をデザインする。 前時で作成した授業案を5グループ程度に発表してもらい、批判検討を行う。 13 授業デザイン（3） 「総合的な学習の時間」の授業をデザインする。 前時で作成した授業案を5グループ程度に発表してもらい、批判検討を行う。 14 授業実践 2グループ程度を指名し、30分程度の模擬授業を実践する。 15 まとめ レポートの作成					